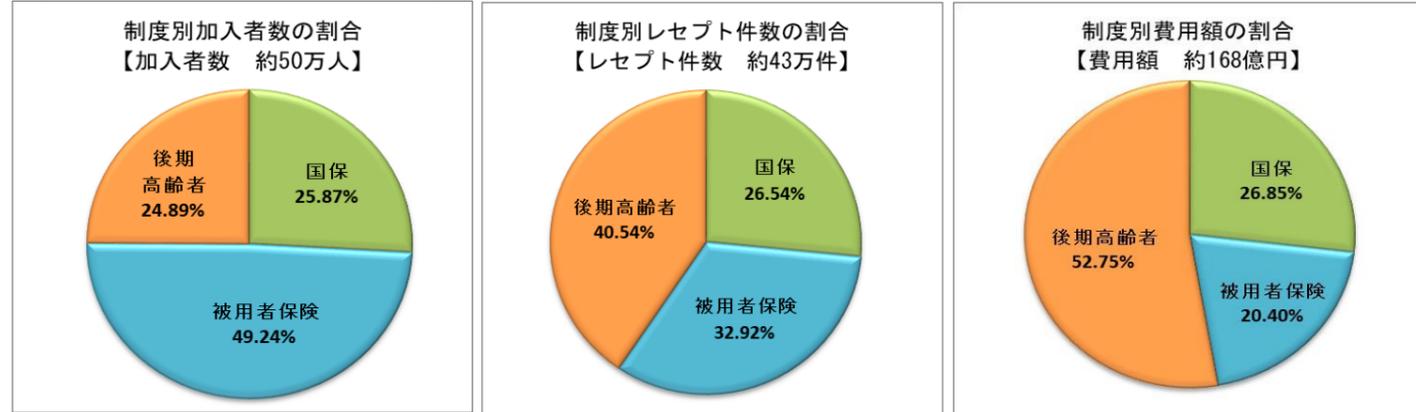


# 令和2年度 島根県保険者協議会医療費等分析状況【医療費分析】〈概要版〉

県内19市町村国民健康保険、島根県医師国保組合、全国健康保険協会島根支部、島根県市町村職員共済組合、後期高齢者医療広域連合の令和2年5月診療分レセプトデータを分析しました。

## 1. 加入者数、レセプト件数、費用額



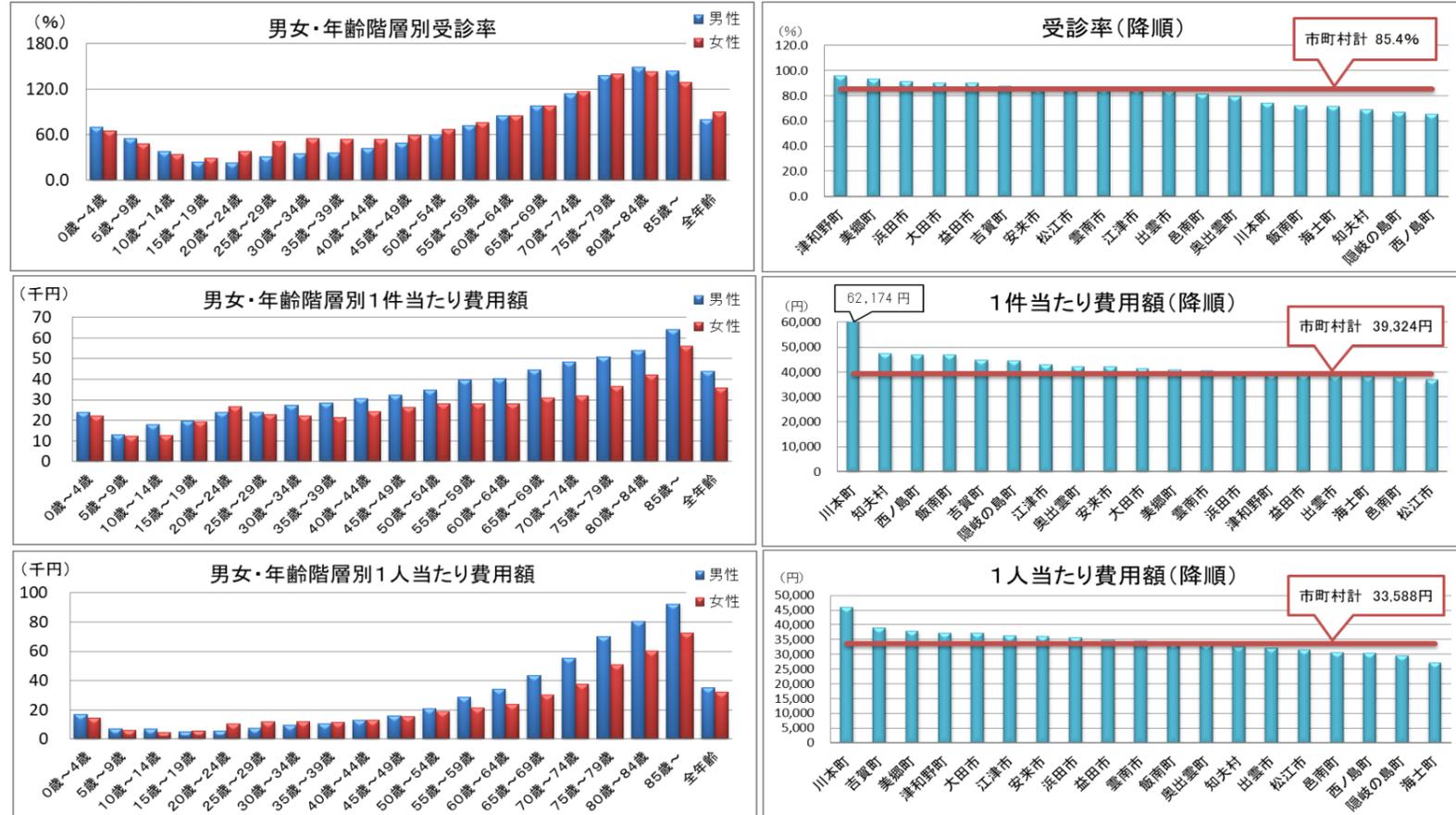
約50万人のデータを分析対象としました。これは島根県の人口の約75%を占めます。レセプト件数は約43万件。後期高齢者が最も高い割合を占めています。費用額の合計は約168億円。後期高齢者が最も高い割合を占め、レセプト件数に占める割合を大きく上回っています。

## 3. 疾病別1人当たり費用額の状況(中分類上位10疾病)

|            | 1位          | 2位          | 3位          | 4位    | 5位        | 6位          | 7位          | 8位                 | 9位          | 10位               |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------|-----------|-------------|-------------|--------------------|-------------|-------------------|
| 男女合計(制度合計) | 高血圧性疾患      | 骨折          | 他の悪性新生物<腫瘍> | 歯科    | 他の心疾患     | 腎不全         | 糖尿病         | 脳梗塞                | 統合失調症・妄想性障害 | 他の消化器系の疾患         |
| 男性         | 他の悪性新生物<腫瘍> | 高血圧性疾患      | 腎不全         | 糖尿病   | 他の心疾患     | 歯科          | 脳梗塞         | 統合失調症・妄想性障害        | 他の消化器系の疾患   | 他の神経系の疾患          |
| 女性         | 高血圧性疾患      | 骨折          | 歯科          | 他の心疾患 | 糖尿病       | 他の悪性新生物<腫瘍> | 統合失調症・妄想性障害 | 腎不全                | 脳梗塞         | 脂質異常症             |
| 国保         | 統合失調症・妄想性障害 | 他の悪性新生物<腫瘍> | 高血圧性疾患      | 腎不全   | 歯科        | 糖尿病         | 他の神経系の疾患    | 気管・気管支・肺の悪性新生物<腫瘍> | 脳梗塞         | 他の心疾患             |
| 被用者保険      | 歯科          | 高血圧性疾患      | 他の悪性新生物<腫瘍> | 糖尿病   | 他の消化器系の疾患 | 他の神経系の疾患    | 腎不全         | 他の心疾患              | 脂質異常症       | 気分[感情]障害(躁うつ病を含む) |
| 後期高齢者      | 高血圧性疾患      | 骨折          | 他の心疾患       | 脳梗塞   | 腎不全       | 他の悪性新生物<腫瘍> | 糖尿病         | アルツハイマー病           | 他の消化器系の疾患   | 他の呼吸器系の疾患         |

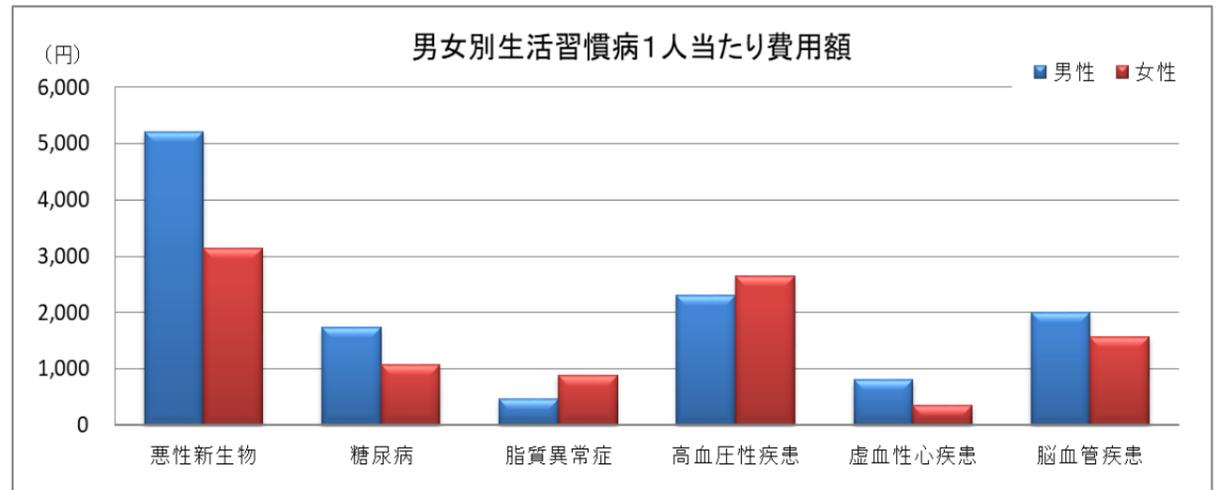
男女合計で「高血圧性疾患」が1位となっています。制度別にみると、国保は「統合失調症」、被用者保険は「歯科」、後期高齢者は「高血圧性疾患」が1位となっています。

## 2. 医療費諸率



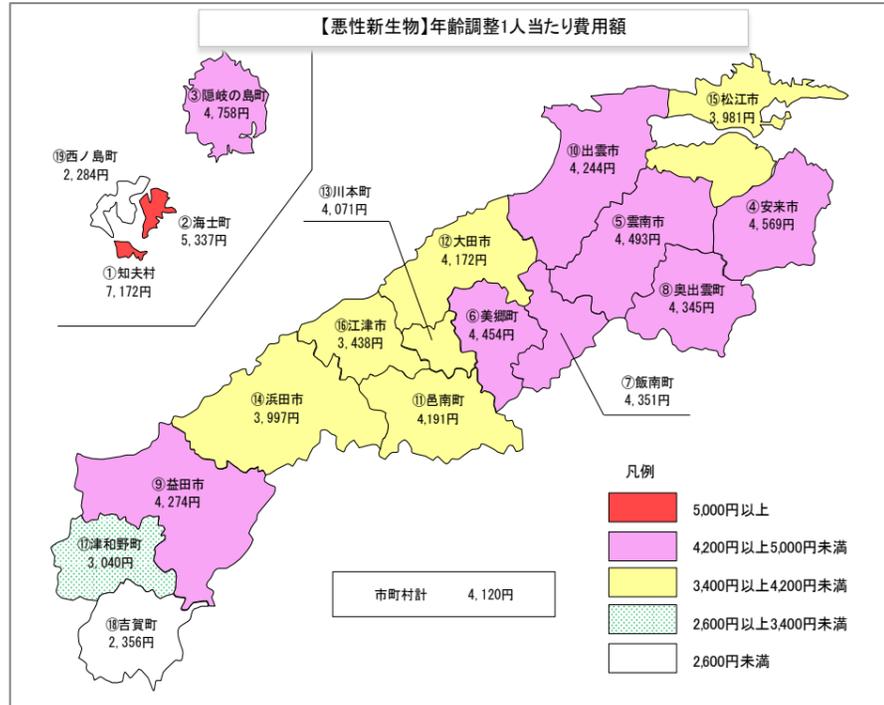
男女別受診率は、15~79歳の広い年齢階層で女性が高くなっています。一方で、1件当たり・1人当たり費用額は、広い年齢階層で男性が高い傾向にあります。市町村別の状況では、受診率は津和野町が最も高く、1件当たり・1人当たり費用額は、ともに川本町が最も高い状況です。

## 4. 生活習慣病1人当たり費用額の状況

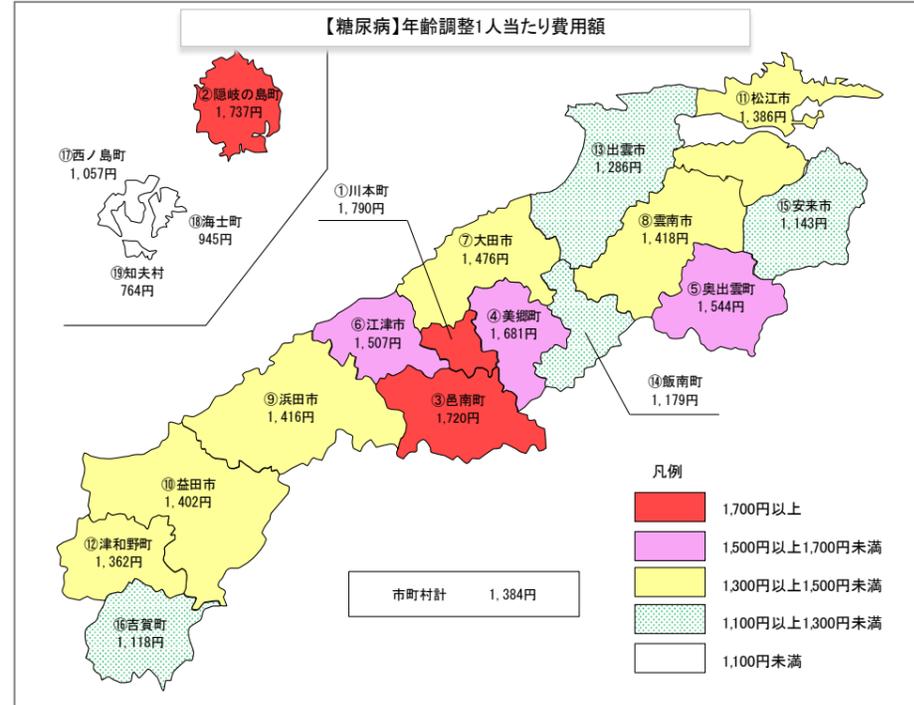


生活習慣病の1人当たり費用額を男女別に比較すると「脂質異常症」及び「高血圧性疾患」は女性が高く、その他の疾患は男性が高くなっています。

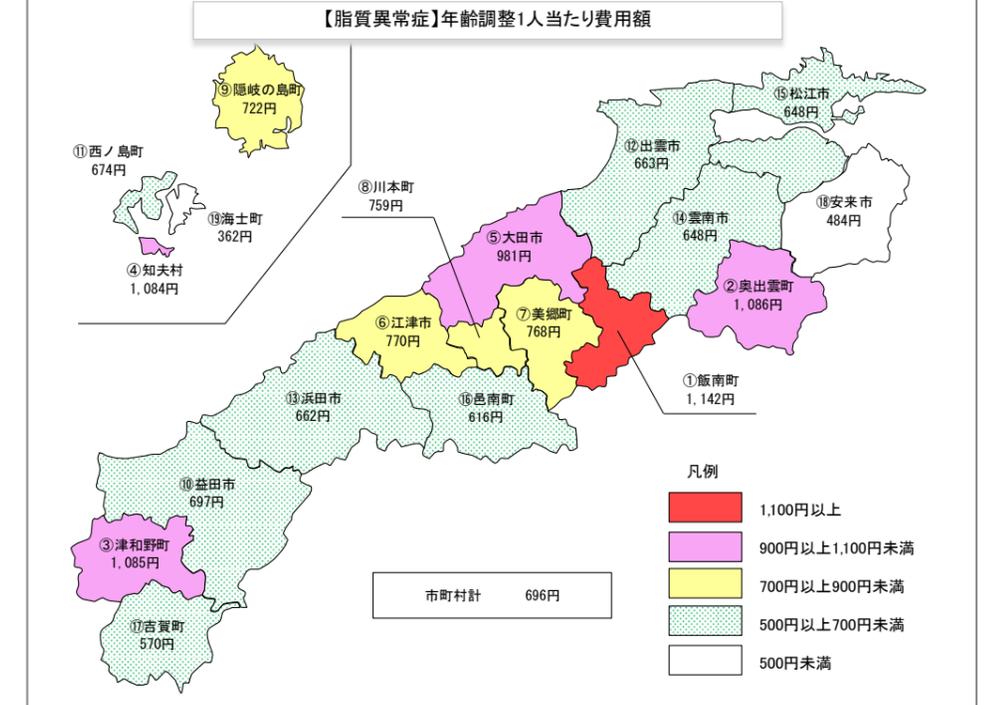
## 5. 生活習慣病 年齢調整1人当たり費用額



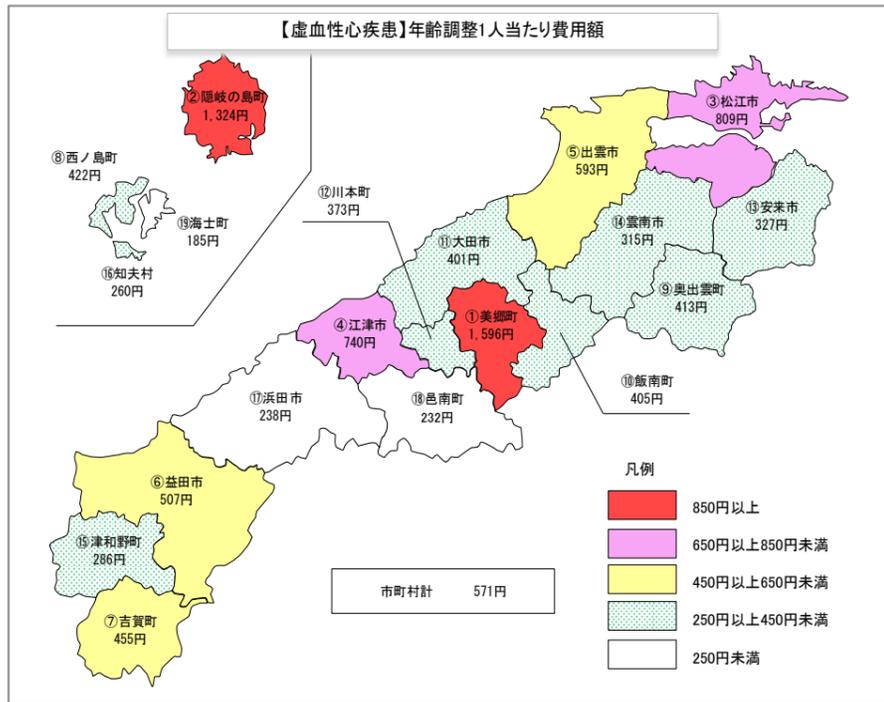
悪性新生物の1人当たり費用額が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**西ノ島町**です。



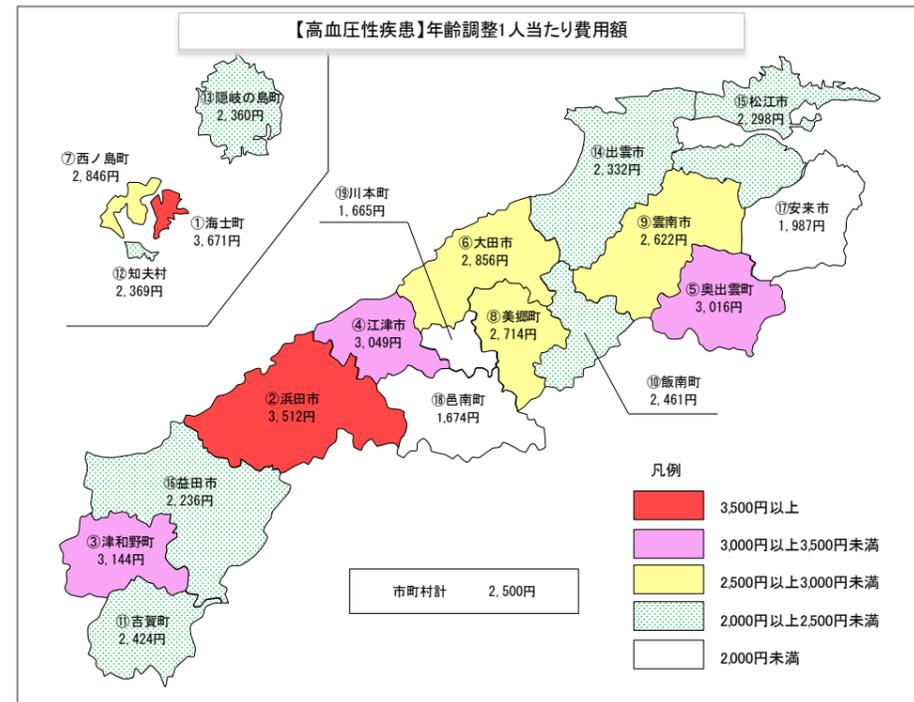
糖尿病の1人当たり費用額が最も高いのは**川本町**で、最も低いのは**知夫村**です。



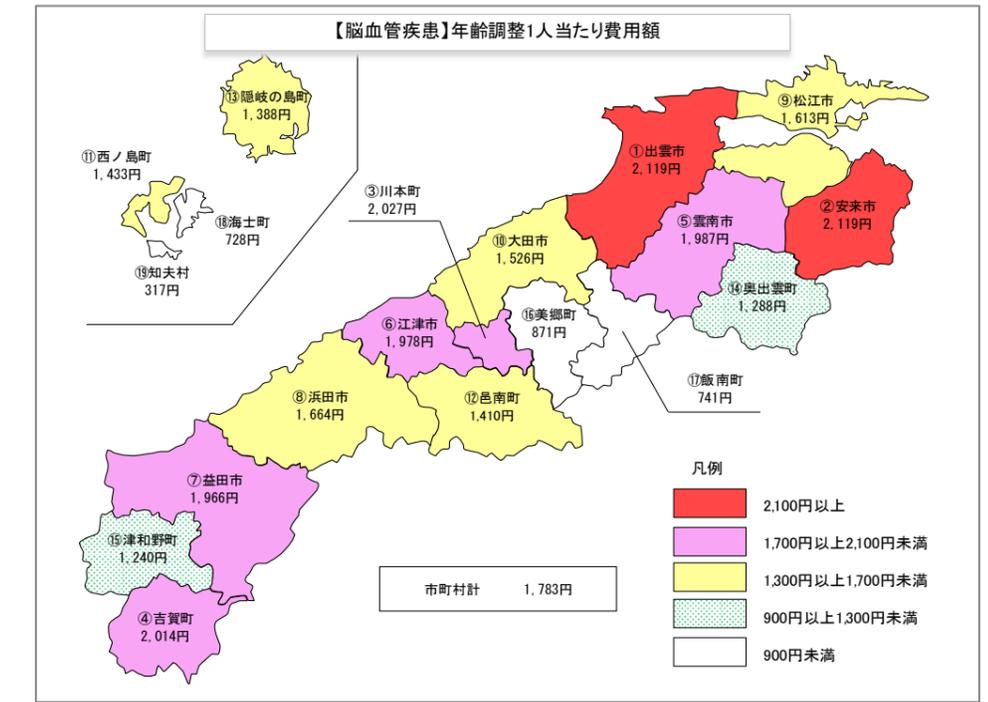
脂質異常症の1人当たり費用額が最も高いのは**飯南町**で、最も低いのは**海士町**です。



虚血性心疾患の1人当たり費用額が最も高いのは**美郷町**で、最も低いのは**海士町**です。



高血圧性疾患の1人当たり費用額が最も高いのは**海士町**で、最も低いのは**川本町**です。

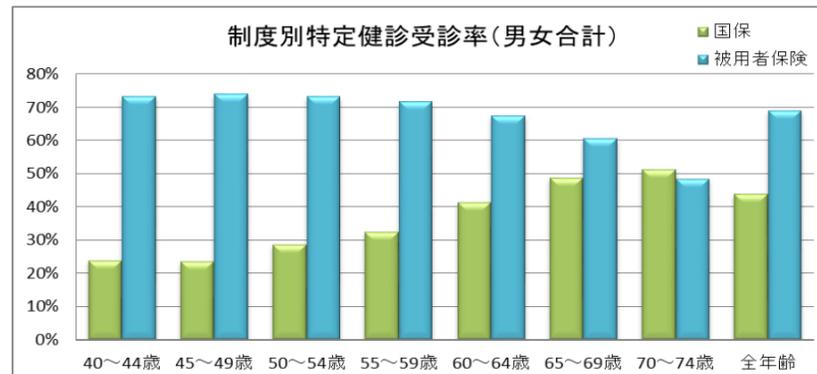
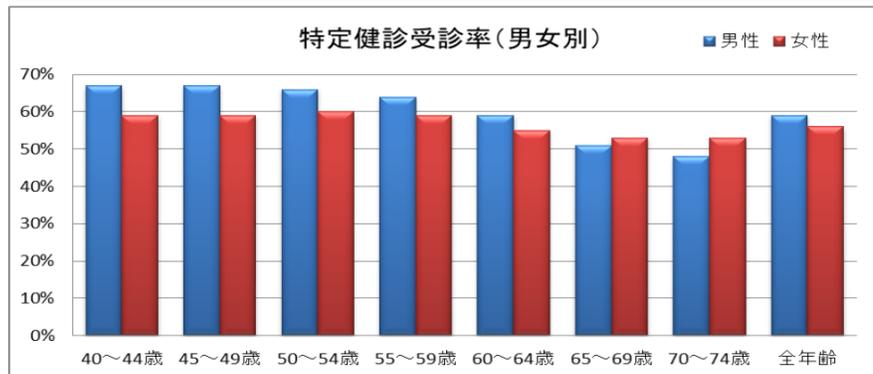
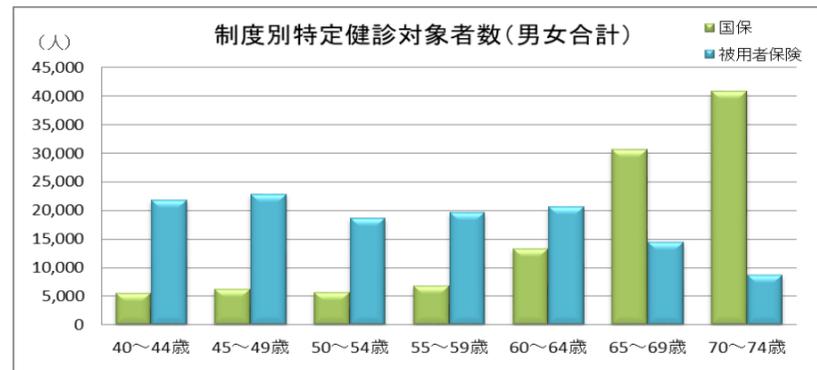
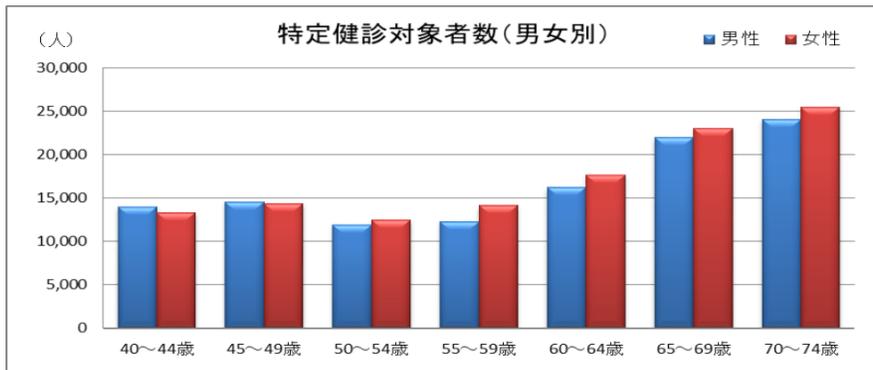


脳血管疾患の1人当たり費用額が最も高いのは**出雲市**で、最も低いのは**知夫村**です。

## 令和2年度 島根県保険者協議会医療費等分析状況【特定健診結果分析】

県内19市町村国民健康保険、島根県医師国民健康保組合、全国健康保険協会島根支部、島根県市町村職員共済組合の令和元年度特定健康診査結果データを分析しました。分析に有効なデータすべてを対象としているため法定報告値とは異なります。

### 1. 特定健診対象者数等

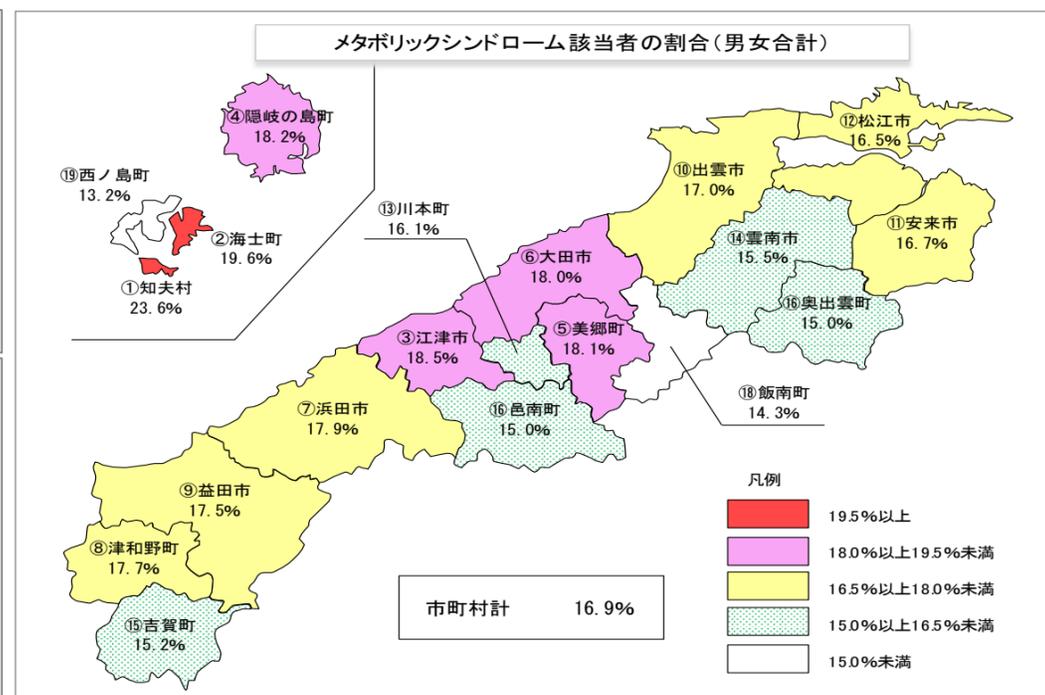
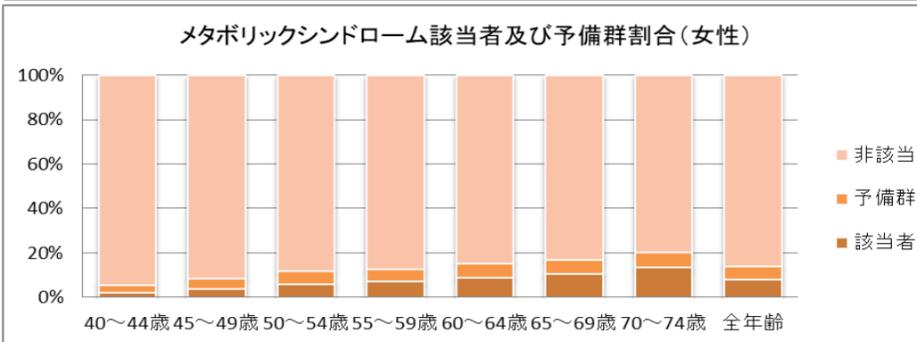
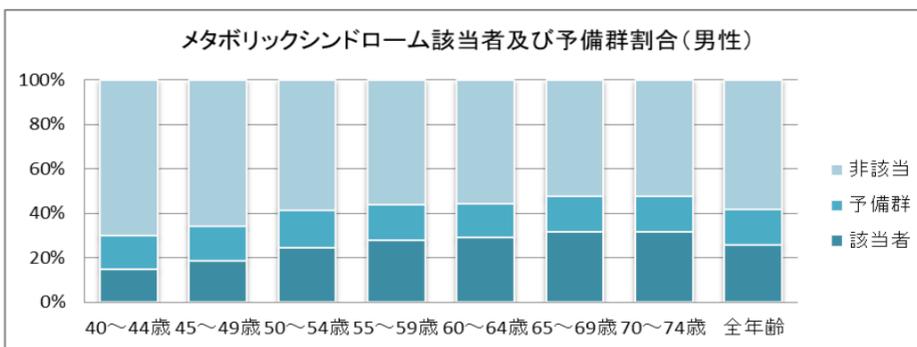


令和元年度は**235,451人**の特定健診対象者のうち、**134,927人**が特定健診を受診しています。県全体の受診率は**57.3%**です。

<制度別受診率>  
 \*国保 43.8%  
 \*被用者保険 68.9%

(平成30年度受診率)  
 県全体 54.2%  
 \*国保 42.6%  
 \*被用者保険 64.6%

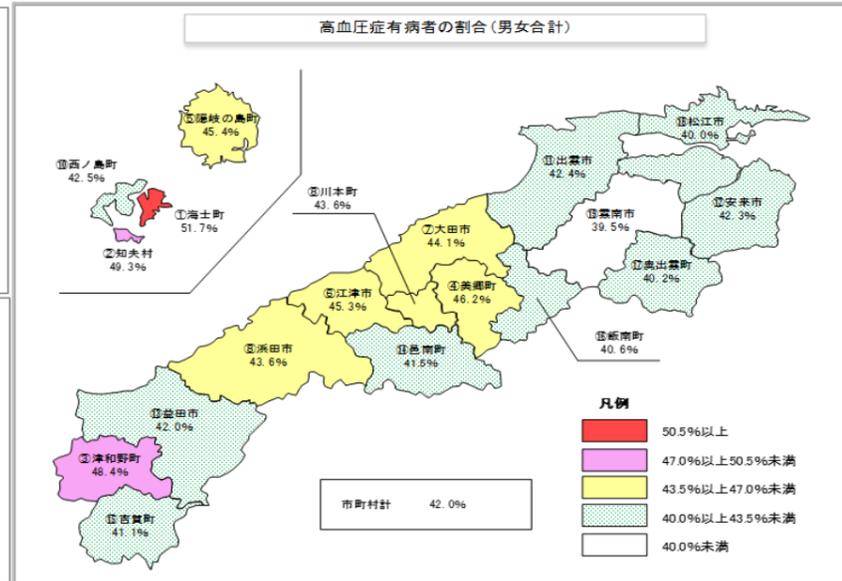
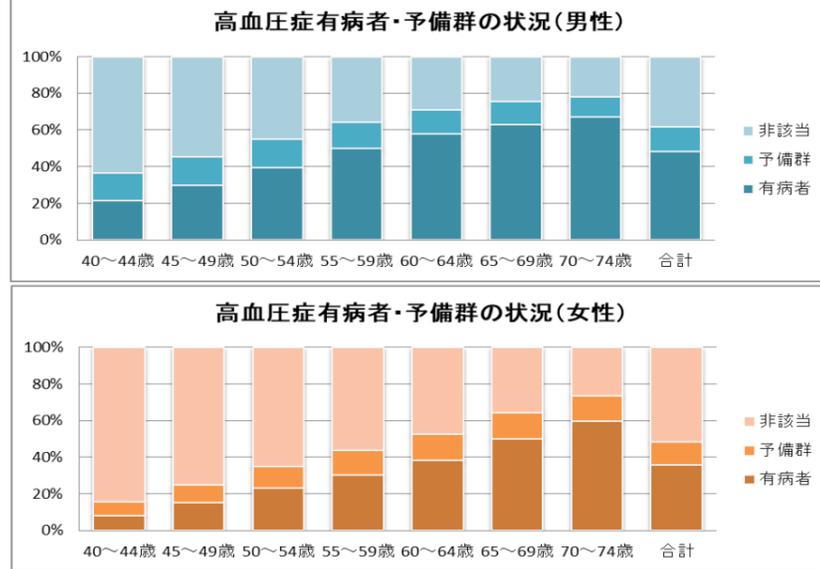
### 2. メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況



男女とも、加齢とともに該当者・予備群の割合は増加しています。全ての年齢層で**男性**の割合が女性と比べて高い状況です。

市町村別該当者の割合が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**西ノ島町**です。

### 3. 高血圧症有病者・予備群の状況

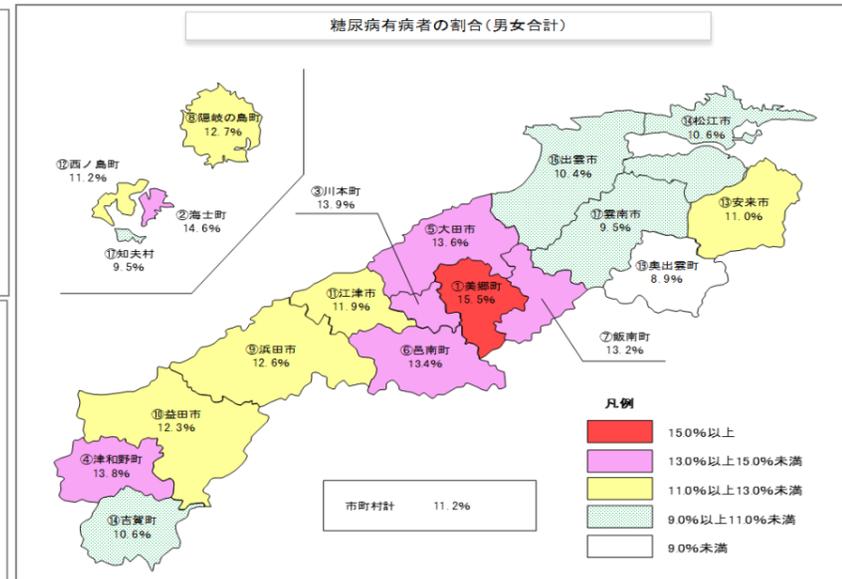
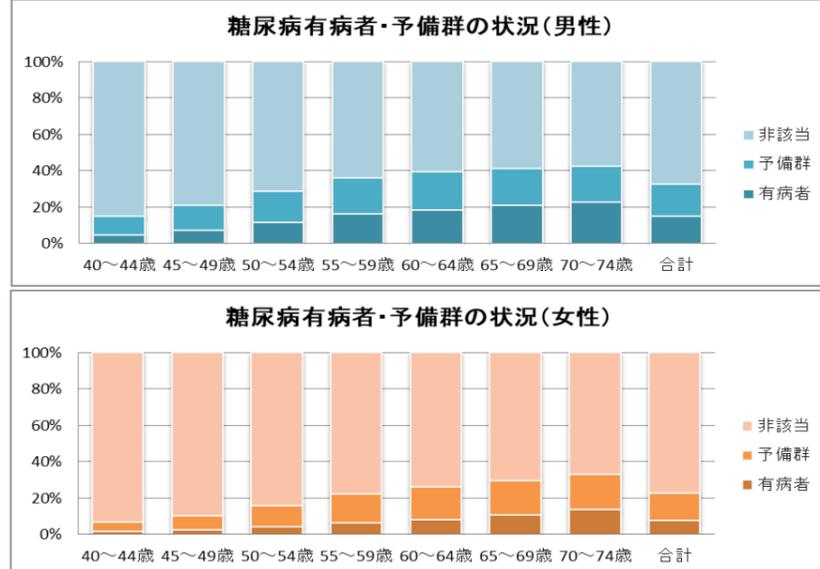


男女とも、加齢とともに有病者の割合は増加しています。

**若年層の男性**の割合が女性と比べて高い状況です。

市町村別有病者の割合が最も高いのは**海士町**で、最も低いのは**雲南市**です。

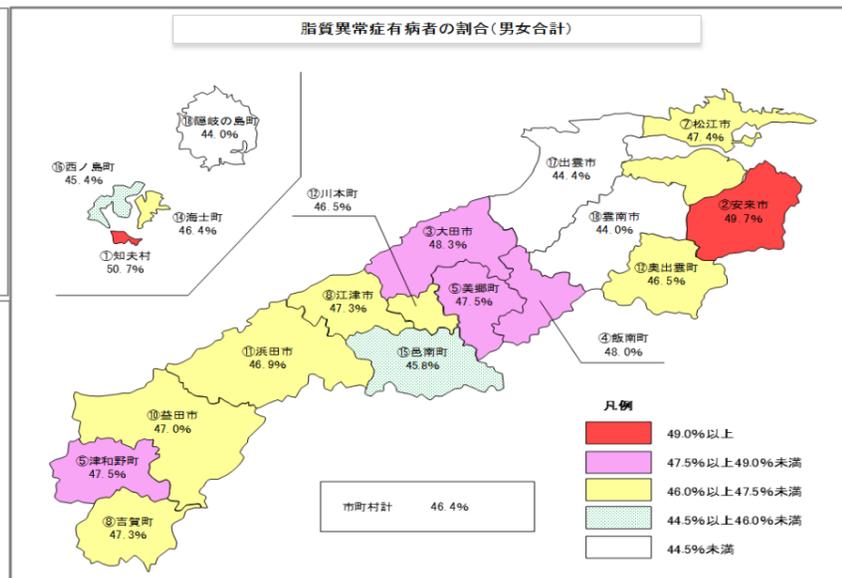
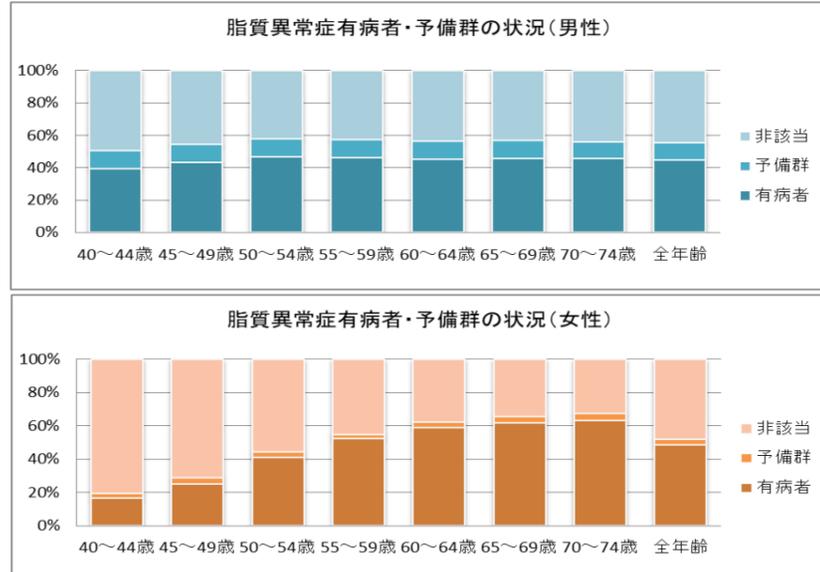
### 4. 糖尿病有病者・予備群の状況



男女とも、加齢とともに有病者・予備群の割合が増加しています。

有病者の割合が最も高い**美郷町**をはじめ、**県中央部**で高い傾向がみられます。

### 5. 脂質異常症有病者・予備群の状況



男性は年齢階層で大きな差は見られませんが、**女性**は加齢とともに増加しています。

有病者の割合が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**雲南市**と**隠岐の島町**です。